

発刊にあたって

この要覧は、県民の皆さんの生活に関係の深い諸分野にわたり、奈良県のあらましとその動きを統計によって紹介したものであります。

私は、第2世紀に入ったこの奈良県をより「豊かで」、「明るく」、「国の内外に開かれた奈良県」として、県民各位と共に着実に発展させていかなければならないと考える次第であります。

この要覧が、今後、このような県づくりを進めるための参考資料として、各方面で広くご活用いただければ誠に幸いです。

なお、編集あたりに貴重な資料を提供下さった多くの関係機関の皆さんに厚く御礼を申し上げます。



1989年3月

奈良県知事

上田 繁 潔

県のシンボル

県の花〈奈良八重桜〉



奈良八重桜は「いにしへの奈良の都の八重桜けふこのへに匂ひぬるかな」という平安朝の才媛、伊勢大輔(いせのおおすけ)の歌のごとく、古くから奈良の都にあったものです。花は4月下旬に咲き、若葉がくれに30枚内外の淡紅色の花弁をつけ、淡泊優雅な、気品に富んだ姿です。

東大寺知足院の八重桜は、前記の歌にゆかりのある珍種として、大正12年天然記念物に指定されています。この種の桜は数が少なく東大寺境内、戒壇院、知足院、春日若宮、県公会堂、などで見られます。県では、つぎ木で苗木を育て増殖をはかっています。

県の木〈スギ〉



スギは、一属一種で日本独得のものとされています。幹はまっすぐにすくすくと伸び、不老長寿の木として神格化され人の心に深い信仰の念をいだかせています。神木として神社の境内に献木されている事実がこのことを物語っています。

奈良県は、全面積の78%が森林で、スギの生産高は年間約32万立方メートルで全素材生産の約5割をしめています。吉野杉は美観、材質ともに優れていることで全国的に有名です。

県の鳥〈こまどり〉



こまどりは、日本三鳥(こまどり、うぐいす、るり)の一つで、姿と声がとくによく、赤さび色で、大きさは14~15センチ「ツツ、ツツ、ツツチイ、カラララー」と鈴のような声で鳴きます。高山の森林中で繁殖する保護鳥。

奈良県内には多数生息しており昔から「吉野ゴマ」の名で有名です。

目次

刊行のことば	……発刊にあたって……	
県のシンボル		
目次		
利用者のために		
平成元年度奈良県政重点施策	……………	1
	平成元年度県予算総括表(当初)	3
	平成元年度一般会計歳入予算案(当初)	3
	平成元年度一般会計歳出予算案(当初)	4
主要統計指標	奈良県主要統計指標	6
	全国都道府県主要統計指標	8
	主要統計指標資料出所一覧	20
総説	県政沿革	22
	位置・面積	23
	地形	23
	気候	25
	人口	25
	産業	28
	農業	29
	林業	30
	工業	30
	文化・観光	31
	県内公園面積・施設一覧	33
	主要山岳一覧表	34
	主要ダム一覧表	34
	主要河川一覧表	35

	市郡別民有地土地面積(課税対象分)	36
	奈良市の気象	37
	県内各地の気象	38
	奈良県で感じた主な地震	38
人	奈良県人口の推移	43
口	市町村別人口	44
	市町村別面積、世帯数、人口及び人口密度	46
	昼間人口	48
	年齢5歳階級別人口	50
	年齢5歳階級別配偶関係15歳以上人口	51
	労働力状態15歳以上人口	52
	産業別15歳以上就業者数	54
	人口移動の推移	55
	人口移動状況	56
	人口動態	58
農	農家戸数・人口及び耕地面積	62
業	経営規模別農家数及び耕地面積	64
	米麦作付面積及び収穫量	65
	主要そ菜の作付面積及び収穫量	65
	主要果実の栽培面積・収穫量	66
	荒茶生産量	66
	家畜種類別飼養農家数、頭羽数	66
	養蚕	67
	農地造成及び用途別農地転用面積	67
	農家経済	68
林業・水産業	林野の利用地種別面積	72
	民有林材積	72

	造林面積	73
	森林伐採面積	73
	素材生産量	74
	特用林産物生産量	74
	内水面漁業	75
	内水面養殖	75
	水系別放流量	76
事業所・労働	経営組織(2区分)別事業所数及び従業者数	80
	産業分類別、組織別事業所数及び従業者数	82
	産業別従業者規模別事業所数及び従業者数(民営)	83
	市町村別産業別事業所数(民営)	84
	産業別常用労働者1人月平均現金給与額	88
	産業別常用労働者1人月平均出勤日数	88
	産業別常用労働者1人月平均労働時間数	88
	産業別常用労働者数	89
	職業訓練状況	89
	職業紹介状況(学卒者を除く)	89
工 業	産業別、規模別労働組合数及び組合員数	90
	鉱工業生産指数(原指数)	94
	産業中分類別事業所数、従業者数、製造品出荷額等	95
	市町村別事業所数、従業者数、製造品出荷額等	96
	規模別事業所数、従業者数、製造品出荷額等	98
商業・貿易	業態別商店数、従業者数、年間販売額等、商品手持額	102
	市郡別従業者規模別商店数	103
	市町村別業種別商店数、従業者数、年間販売額等	104
	奈良県中央卸売市場の入荷概況	106
	たばこの販売数量	107

	酒類の販売数量	107
	輸 出	108
金 融	金融機関別預貯金残高	112
	金融機関別貸出残高	112
	業種別貸出残高(県内銀行)	113
	普通銀行種別預金残高	114
	手形交換状況	115
	郵便貯金取扱状況	116
	生命保険営業状況(個人保険+団体保険)	116
電気・ガス・水道	発電所及び発電状況	120
	電力需給実績	121
	電灯及び電力使用量	121
	産業別電力需要量(契約電力50KW以上)	122
	都市ガス消費量	123
	水 道	123
	下水道整備状況	124
運 輸 ・ 通 信	道路現況(実延長)	128
	主要道路交通量の推移	129
	市町村別自動車台数	130
	県内鉄道輸送実績	132
	旅券発給状況	133
	郵便局数	133
	引受郵便物数	134
	配達郵便物数	134
	県内電話加入状況	134
社 会 保 障	社会福祉施設(公営+私営)	138
	生活保護法による保護状況	139

	身体障害者数	139	
	世帯厚生資金貸付状況	139	
	民生・児童委員数	140	
	児童相談所活動状況	140	
	健康保険(政府管掌)	141	
	日雇労働者健康保険	141	
	国民健康保険	141	
	厚生年金保険	142	
	雇用保険	142	
	国民福祉年金支給状況	142	
医療・衛生	病院病床数及び年間患者数	146	
	病院・診療所数及び医療関係者数	147	
	年齢別死亡者数	147	
	主要死因別死亡者数	148	
	悪性新生物(ガン)部位別死亡者数	148	
	法定伝染病患者数	149	
	届出伝染病、結核、食中毒患者数	149	
	公害種類別苦情受理件数	150	
	光化学スモッグ予報注意報発令状況	150	
	建築・住居	建築主別着工建築物	154
		構造別着工建築物	154
		用途別着工建築物	155
利用関係別新設住宅		155	
住宅の種類別住宅数及び居住世帯の状況		156	
住宅の種類所有関係別住宅数		158	
住宅の所有関係、建築時期別住宅数		158	
	建て方、構造別住宅数	159	

	所有関係別住宅数と居住状況	159
	世帯の種類、住宅の所有の関係1人あたり畳数別普通世帯数	160
	世帯の種類、居住室数別、普通世帯数(持家)	160
	“ “ (借家)	161
	世帯のおもな働き手の従業上の地位・収入別普通世帯数	162
生	計	
	奈良市の消費者物価指数	166
	全国の消費者物価指数	167
	奈良市一世帯あたり年平均一カ月間の支出(全世帯)	168
	奈良市勤労者一世帯あたり年平均一カ月間の収入と支出	170
	主要商品の小売価格(奈良市)	172
教育・文化	学校総覧	176
	高等学校の課程別生徒数(国・公・私立)	177
	大学・短期大学及び高等専門学校の関係学科別学生数	177
	中学校・高等学校生徒の卒業後の状況	178
	中学校・高等学校卒業者の産業別就職状況(公立+私立)	179
	児童生徒の平均体位	180
	テレビ普及状況	181
	県立図書館利用状況(入館者数)	181
	文化財	181
	推計観光客数	182
司法・警察・消防	犯罪認知件数及び検挙状況	186
	民事・行政訴訟事件等処理状況	187
	刑事訴訟事件処理状況	187
	家事事件処理状況	188
	交通事故と自動車台数の推移	188
	主要道路別人身事故発生状況	189
	車種別人身事故件数	190

	第1当事者主要原因別人身事故件数	190
	消 防 施 設	191
	火 災 件 数	191
	原因別火災発生件数	191
	一般登記件数	192
県 民 所 得	県民所得の推移	197
	県内総生産(市場価格表示)	198
	分配県民所得	199
	県民総支出(名目)	200
	県民総支出(実質)	201
	県民所得関連指標	202
行 政	昭和63年度一般会計当初予算額(県・市町村)	206
	県財政(一般会計)の推移	207
	県一般会計性質別決算額	208
	県特別会計	209
	市町村財政(普通会計)の推移	210
	国税徴収決定額	211
	地方税徴収状況	212
	選挙人名簿登録者数	213
	最近行なわれた選挙の結果	213
	地方公務員数(特別職を除く)	214
県勢振興計画	県勢振興計画	216
県 営 水 道	奈良県長期基本構想	217
	土地利用基本計画	228
	県営水道用水供給事業	235
県民の歌		239
県民音頭		239